

令和 2 年流山市教育委員会議第 4 回定例会会議録

1 日 時 令和 2 年 4 月 23 日（木曜日）  
開会 午前 10 時 00 分  
閉会 午前 11 時 05 分

2 場 所 流山市役所 庁議室

3 出席委員 教 育 長 田中 弘美  
教育長職務代理者 杉浦 明  
委 員 宮田 義則  
委 員 堀内 博  
委 員 割田 由佳

4 欠席委員 なし

5 傍聴者 なし

6 出席職員 教育総務部長 菊池 智之  
指導課長 松山 秀行

7 事務局職員 教育総務課長 大川 裕

8 議案等

報告第 2 号 臨時代理の報告について（令和 2 年 4 月 1 日付け流山市教育委員会職員（管理職）人事異動内申）

9 議事の内容

（開会 午前 10 時 00 分）

田中教育長

本日は、新型コロナウイルス感染症対策の特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令されたことに伴い、出席者を議案担当職員のみとし、最小限で会議を行いたいと思います。

開会に先立ちまして、私から一言申し上げます。この度、議会の同意を得て、令和 2 年 4 月 1 日付けで、市長より教育長として新たに任命を受けましたの

で、ご報告させていただきます。

(自己紹介)

任期は令和3年9月30日まででございます。よろしくお願いいたします。

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定において、教育長に事故があるとき、又は教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行うとされており、つきましては、4月1日付けで 杉浦 明 委員 を教育長職務代理者に指名申し上げたことをご報告いたします。

それでは、ただいまから、令和2年流山市教育委員会議第4回定例会を開会します。

まず、令和2年流山市教育委員会議第3回定例会の会議録をお配りしておりますが、ご意見、ご指摘などございますか。

(特になし との声あり)

田中教育長

特になしということですので、承認することにいたします。

これより議事に入ります

報告第2号「臨時代理の報告について（令和2年4月1日付け流山市教育委員会職員（管理職）人事異動内申）」を議題とします。

報告理由の説明を求めます。

教育総務部長

(令和2年4月1日付けの流山市教育委員会職員（管理職）の人事異動内申について、臨時代理した旨の説明)

田中教育長

本案について、質疑等ありましたらお願いします。

(特になし との声あり)

田中教育長

質問がないようですので、報告第2号は、原案のとおり了承することにご異議ありませんか。

(異議なし との声あり)

田中教育長           ご異議なしと認めます。よって、報告第2号は原案のとおり可決することに決しました。

                          次に、各課等報告に移ります。指導課長お願いします。

指導課長            (市内小中学校における新型コロナウイルス感染症対応の経過について、臨時休校に伴う長期休業期間の変更について、臨時休校中の児童・生徒のオンライン学習について報告)

田中教育長           以上の各課等報告への質疑、意見等がありましたらお願いします。

堀内委員            「臨時休校に伴う長期休業期間の変更について」の中で、デメリットのところで高校の進路に関するお話が出ましたが、学校としての指導は物理的に不可能であり、高校側からの情報提供の機会も、大型のイベント的なものは一切中止になることが予測されています。ただ、高校受験については、各保護者や受験生が高校のホームページを見る、あるいは情報誌を確認する等で、いくらでもいつからでも準備ができます。学校での授業、登校ができなくても、今からでもそうした進路の選択に関わる情報収集はできますので、そういうことをアナウンスしていただきたいと思います。各自の進路選択、職業選択あるいは生涯にわたる生き方の選択につながるものなので、学校教育と各家庭でできることは明確に分かれており、先生が全てやってあげるといったことではないと思います。

指導課長            進路については中学校の校長先生方も、今回のコロナ対応ということもあり、進路の情報等については堀内委員と同じ考え、危機感を持っています。このことについては校長会でも伝え、進路の情報についてしっかり情報収集し、お伝えしていきたいと思います。

田中教育長           中学3年生の進路については、99パーセントの生徒が高校に進学したいという状態です。年々公立志向が非常に大きくなっていく中で、今年度は公立高校の入試制度が大きく変わり、今まで前後期だったものが一本化になることもありますので、県の方にも担当者から、早めに情報を提供して欲しいということをお願いをしています。

割田委員	<p>夏休みを短縮するというプランですが、夏に授業を受けるということで、朝登校する時は涼しく大丈夫ですが、帰りの暑い時間にランドセルを背負って帰ってくる日が毎日続くと、子どもたちの体力が心配です。資料の5ページの、休校期間が延長した場合に夏休みを短縮したプランは、お盆休みだけになってしまい、これは危険だと思います。もし休校期間が延長した場合には、夏休みを短縮するプラン+土曜日の授業を行う、といったように、合わせて考えていくこともできるのではないかと思います。</p>
指導課長	<p>この休校期間がどこまで延びるのかをみななければいけないのですが、今の段階で明らかになっていることは、土曜日についてですが、まずお子さんの習い事等があるということ、そしてこれだけ夏休みを短縮し、さらに土曜日も授業となると、心的・体的に負担があるということ、もうひとつは職員の勤務について、土曜日の勤務の振替が、これだけ夏季休業が短くなるとできなくなる、ということがあります。但し、今後どこまで休校期間が延長されるのか、もし延長されるのであれば、割田委員がおっしゃるように、土曜日も選択肢のひとつとして考えなければならないと思います。</p>
田中教育長	<p>今、先が見えない状態の中で、いろいろと知恵を絞りながら検討しているところではあるのですが、5月7日を再開とした時の案ということで、夏休みを短くするという考えでおります。その中で、校内行事をカットしたり、市の行事をカットしたりし、なるべく授業時数を確保できるように各学校の校長先生方も今、頭を悩ませている状態です。県の行事は難しいのですが、市の行事はカットしており、小学校の市内陸上大会も行いません。恐らく中学校の市内大会もできないかと考えています。要は、これだけ長い期間、子どもたちは活動していませんので、これでいきなり5月に再開し、1ヶ月余りで大会となるのは体の方も無理であり、大きな怪我につながる恐れもあります。高校が、関東大会も総体等も全てなし、としていますので、そうなると中学校も、県の大会やコンクールも全てできない状態になるのかという感じです。</p>
杉浦教育長職務代理者	<p>先が見通せない状況の中で、いろいろ考えていかなければならないのは大変なことだと思いますが、考え方のベースとして、もちろん学校は子どもが中心で、子どものための授業をどう確保していくか、削られた分をどうするかということを考えなければいけないと思いますが、同時に教職員が働いている場でもあるので、教職員の感染リスクを下げるために、教育委員会としてはこうし</p>

た考えを持っている、ということ併せて出していくべきかと思います。今、現場にいる先生方も、気持ちの上で「こういうことを考えてもらえている」ということを感じればまた違ってくると思うので、その両面から、今後の対応等についても考えていただけるといいのではないかと感じました。

指導課長

はい、非常に大事なことだと思います。5月7日から再開したとしても、やはり分散して登校ができるようにするとか、はじめのうちは午前中の授業のみ等、教職員を含め、心的、あるいは何か困った時の相談の窓口等、対策をとっていく必要はあると思います。教職員の勤務等については、学校教育課にも伝えさせていただきます。

宮田委員

誰もが予測しなかったことでこのようなことになり、本当に教育委員会の先生の皆様はご苦勞されていると思います。私も、まだ子どものいる知り合いが多いので、4月の入学式の頃の判断を含め、流山市に対して「遅い」「何をやっているのだ」等の声がたくさんありましたが、決して何も考えていなかったわけではなく、しかるべき人たちがしかるべき頭をひねり、いろいろ考えていた中で発表が遅くなったというだけのことであり、決してその声に怯むことなく、やっていただけたらいいなと思います。教育委員会としてはやはり、個々の子どもよりも、全体のことを考えて判断して仕事をしているわけで、こう言うと怒られてしまいますが、家庭にいて自分の子どもだけを見て、世の中の状況を照らし合わせて判断しているのではなく、行政の教育委員会は皆をどうしていくのか、ということに関していろいろ考えている状態だと思います。私が教育委員をしていることを知っている人は、私に文句を言いに来たりする人もいますが、何も考えていないわけではなく、一番良い方法はどういうことだろうか、ということを考えているのだということ、それだけは伝えて話をしています。今後もいろいろなことが想定されると思います。連休が終わり元どおりになるのかというと、私は大いに疑問に思っています。夏は暑いですが、流山市は幸いにして、今までの努力でエアコンは全小中学校に入っていますし、そうしたインフラを利用して、流山市はこれでやる、ということ、自信を持って伝えてもらうことが、批判的なことを言う人たちに対しての抑止力になると思うので、どうぞ自信を持っていただき、発表していただくということが大切だと、非常に思います。それと、松戸市は早々と林間学園が中止となっていますが、流山市は林間学園や修学旅行は今のところどのようになっているのでしょうか。

田中教育長

今のところは5月の再開を見込み、延期としています。特に中学校の修学旅行はいろいろな兼ね合いがありますので、9月の体育祭明けから10月末頃の間で計画をしています。小学校の修学旅行も同じです。小学校の林間学園は、赤城が、9月に延期した学校が流山市外でも非常に多いため、赤城にこだわる必要はないということで、小見川や君津あたりの近場で1泊もしくは2泊で考えています。ただ、休校期間が延期された場合は、申し訳ないですが修学旅行も林間学園も難しいかと思えます。

宮田委員

我慢も勉強のひとつだと思います。今、一番困っているのは現場の先生方だと思うので、最良の判断をしていただければそれでいいのかと思います。絶対に文句はつきものですから、先ほども申し上げましたが、学校としてはこれが最善の判断です、ということで自信を持ってやっていただければ構わないと私は思います。

指導課長

ありがとうございます。宮田委員がおっしゃったように、入学式を行う時は大変多くのご意見をメールや電話でいただきました。学校では最大限の配慮をするということで、今回の入学式は、小学校は校庭で実施した学校も数多くみられました。また、距離を空けてということと呼びかけ続け、入学式実施の後には、ご意見のメールや苦情が止まっている状態です。子どもたちのためにという思いで、現場の先生方が頑張ってくれたことですので、これからも子どもたちを中心に、ということで判断ができるように取り組んでいきたいと思えます。

田中教育長

やはり教育委員会として、早め早めにいろいろな発信を外にしていくことが大事だということが、ここ1ヶ月近くで私自身が感じたことです。そうすることにより、学校が困らない、学校に対する不安を少し減らすためにも、いろいろな発信をどんどんと、これからも工夫してやっていければと思っています。

指導課長

夏季休暇については、この会議を経て、この後市民の方に第一段階として早めにお知らせしていこうと思います。さらに休校期間が延期となった場合は、第二段階ということで、次にまた考えて発信をしていきます。早め早めに発信ができるものについては、やっていきたいと思えます。

割田委員	市内陸上大会が中止になったことで、ミニバスケットボール大会と市内音楽会も同じように中止を決めてしまうこともあるのですか。
田中教育長	検討事項の中にはあります。
杉浦教育長職務代理者	オンライン授業について、資料の「実施スケジュール」に、指導課作成動画は4月24日から、学校作成動画は連休明けから配信となっていますが、これは5月7日に仮に学校が再開されても、念のため予定を組んでおくということですか。
指導課長	スケジュールの都合で、学校作成動画はどうしても連休明けになってしまうのですが、学校が再開されても、少しの間は配信していきたいと思います。
杉浦教育長職務代理者	4月24日から指導課作成動画を配信することは、子どもたちにはどのような形で各家庭にお知らせするのですか。また、4月初めに、学校でネット環境についての調査をしていたかと思うのですが、流山市の小中学生のいる家庭は、どの程度ネットができる環境にあるのかを伺いたいと思います。
指導課長	動画配信については、家庭へのメール配信で周知いたします。ネット環境の調査結果については、まずパソコンは、児童・生徒が1人1台は持っていない、あるいは家に1台あるが兄弟分はない、という子どもの数を合わせると3,394台不足となります。これは全体の児童・生徒のおよそ2割です。ネットワーク環境については、ない家庭が564家庭、環境はあるが、定額プランで動画等をたくさん観ることが困難な家庭は1,158家庭、合わせると全体の12パーセントの児童・生徒のご家庭で、ネット環境を補完する必要があるということになります。もしこれを補った場合の試算をしましたが、パソコンについては、レンタルパソコンは月額2千万円、ネットワーク環境についてはおよそ1千万円と月130万円、ということで、なかなか物理的には今の段階では困難な状況です。ただ、流山市はGIGAスクール構想で、パソコンを小学5、6年生、中学1年生に1人1台、国の補助金で今年度購入しようということで手を挙げています。これがコロナウイルス対策で、国の方からもっと前倒しを、ということですので、小学1年生から中学3年生まで全てに1人1台ということで、流山市は手を挙げて1万台以上申請をしているところです。ただこの状況ですので、それがどうなるかというのは現在経過を見ているところです。

割田委員

学習動画を作成していただいているとのことですが、学校から、映像で学習できる外部の学習ソフトを使ってください、ということで連絡をもらっているのですが、それではまだ不足ということで作成されているのでしょうか。

指導課長

このコロナ対応により、学校の中でそうしたメディア、あるいはICTを使うというのが初めてのケースだと思います。今、文部科学省やNHKなど、さまざまところで子どもたちのために動画配信をしたり、調べるためのアドレス等を掲載したりしており、それを学校でどんどんお知らせしています。それもひとつの学習であり、また、オンライン学習については、先ほども申しましたが、全児童・生徒に1人1台のタブレット端末が間もなくやってくる時に、学校教育はずいぶん変わってくると思われれます。そしてまた、次にまた危機がくるかもしれません。そうした時のためにも、この機会に私たちが学習動画を作成し、それを配信していく、今回1つでも2つでもいいので学校の方で作る、ということを経験してもらい、そして子どもたちも初めてそれで学ぶということを経験してもらい、という形で捉えています。

田中教育長

指導課で作成したものを、まず明日の校長会で観てもらい、学校に配布していくという形になっています。そうすることで、先生方の負担も軽減できるかとも思っています。

割田委員

ワークシートは全児童・生徒に配布されるとのことですが、どのように配られるのでしょうか。

指導課長

2つの方法が考えられ、1つは学校のホームページにワークシートを貼り付ける、ただこの方法はネット環境のある子どもしかダウンロードできないので、今回もし休校が延長される場合は、課題の受け取りをする期間を設け、全児童・生徒にワークシートが渡るような形を取っていきたいと思います。その辺りのスケジュールは現在調整中です。

田中教育長

ほかにご質問はございますか。

(特になし との声あり)



田中教育長

質問がないようですので、各課等報告についての質疑を終了します。  
以上をもって本日の教育委員会議に付議された案件の審議は、終了いたしました。  
それでは次回の教育委員会議について、事務局からお願いします。

教育総務課長

次回の教育委員会議は、5月27日（水曜日）、午前10時からとしたいと思いますが、いかがでしょうか。場所については、後日お知らせいたします。

（次回の日程協議）

田中教育長

それでは、次回の教育委員会議は、5月27日（水曜日）、午前10時から開催することとします。  
以上で、令和2年流山市教育委員会議第4回定例会を終了します。

（閉会 午前11時05分）